

## 平成 29 年 3 月 下田市教育委員会定例会 会議録

平成 29 年 3 月 21 日(火)13 時 30 分下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

佐々木文夫 教育長  
田中とし子 委 員  
渡邊 亮治 委 員  
西堀 政幸 委 員  
天野 美香 委 員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

峯岸 勉 学校教育課長  
河井 長美 生涯学習課長  
山梨 弘樹 学校教育課参事  
朝比奈 誠 生涯学習課長補佐 兼 図書係長  
糸賀 浩 学校教育課長補佐 兼 こども育成係長  
吉田 康敏 学校教育課 学校教育係長  
本間 奈巳 生涯学習課 社会教育係長  
原 隆史 学校教育課 主事

本会議録調製者は次のとおりである。

原 隆史 学校教育課 主事

### 1. 開会

13 時 30 分教育長開会を宣す。

### 2. 会議録署名人選出

会議録署名人に 天野 美香 委員を選出。

### 3. 2 月定例会会議録承認

事務局より資料に基づき説明、承認。

#### 4. 教育長報告事項

3月事業報告、4月事業計画について、事務局より資料に基づき説明。

教育長

それでは、私より報告をさせていただきます。

1点目としまして、下田市議会3月定例会が3月1日から始まり、初日に田中とし子委員さんの教育委員任命についての議案が満場一致で可決されました。3月15日に市長より辞令書の授与が行われ、任期は3年間になります。田中委員さんには今後ともよろしく願いいたします。

2点目ですが、第18回下田市国際交流コンサートが3月5日に行われました。浜崎小の1、2年生と下田中学校吹奏楽部の生徒が参加し、楽しいひと時を過ごすことができました。

3点目としまして、高校入試関係でございます。下田高校の受検者2名、南伊豆分校の受検者2名、計4名が不合格という結果でした。

最後、4点目になりますが、3月17日の小中学校卒業式に、教育委員の皆様には参列と祝辞につきましてご対応いただき、ありがとうございました。無事に卒業式を終えることができました。なお、天野委員さんには下田幼稚園にもご参列いただき、ありがとうございました。

私からの報告は、以上となります。

教育長

それでは質問等、ございますでしょうか。

全委員

意見なし。

教育長

それでは特に質問等ないようですので、教育長報告事項については以上とさせていただきます。

#### 5. 議事

##### (1) 議第7号 下田市教育委員会事務局職員の人事異動について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長

それでは質問等、ございますでしょうか。

田中委員

男性保育教諭が新規採用されるのですか。

教育長

はい、その通りです。下田市としても初めての男性保育教諭であり、今までになかったことで、色々な面で問題も出てくるかと思われそうですが、前向きに考えて、様々なことに取り組んで参りたいと考えております。その他に質問等、ございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、議第7号については原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

全委員 承認

(2) 議第8号 社会教育指導員の任命について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長 それでは質問等、ございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、議第8号については原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

全委員 承認

(3) 議第9号 下田市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長 それでは質問等、ございますでしょうか。

全委員 意見無し。

教育長 それでは、議第9号については原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

全委員 承認

(4) 議第10号 下田市就学相談委員会規則の一部を改正する規則の制定について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長 それでは質問等、ございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、議第10号については原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

全委員 承認

(5) 議第 11 号 下田市英語検定受検推進補助金交付要綱の制定について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長 それでは質問等、ございますでしょうか。

田中委員 64万7,000円の予算というものは、この補助金のみを使うのでしょうか。

学校教育課長 はい、その通りです。まず、中学校1年生154人の希望者全員に、5級を受検していただくことを想定しております。受検料につきましては、2,000円になります。また、2、3年生の3、4級受検希望者につきましても、受検料はそれぞれ2,800円、2,100円になりますが、全額補助をさせていただきます。なお、準2級以上の希望者については、半額補助とさせていただきます。受検料は4,100円の半額、100円未満は切り捨てになりますので補助額は2,000円となります。

田中委員 今現在の受検者の割合はどれ位ですか。小学生は補助を受けられないのですか。

事務局 割合につきましては、2割くらいです。ですので、その動機づけという部分でこの補助金を活用していきたいというものでございます。また、英検だけでなく、TOEIC、TOEFLのようなものに対しても、今後、様子を見ながら拡充していきたいと考えております。また小学生につきましては、英語力向上プロジェクトにて、英語に触れてもらうことを目的としており、この英検補助金につきましては対象外、現時点においては、あくまでも中学生を対象としたものだと考えております。

教育長 2020年の学習指導要領改訂により、小学生に対しても英語がより行われるようになりますが、現時点においては、今回提案させていただいた形で様子を見させていただきたいと考えております。

その他に質問等、ございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、議第11号については原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

全委員 承認

(6) 議第 12 号 下田市学校教育の基本方針について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長                   それでは質問等、ございますでしょうか。

田中委員               基本方針の内容、先ほどの英語検定推進補助金も大変素晴らしいことだと思います。4年間教育委員をやらせていただいて、それぞれの小中学校で入学式、卒業式に参列させていただき、祝辞を述べさせていただいておりますが、下田市教育委員会として現在こういったことに特化して教育を推進しているんだということを述べようと、そういったことが必要だと感じておりますが、いかがでしょうか。

教育長                   祝辞などについては、その対象としてはやはり子どもたちのために、式の時間の少ない中で述べていただいていると思います。そういったなかで、個別の事業を挙げながら述べるということは現実的には難しいのかなと判断しております。

田中委員               祝辞を述べるにあたって、学校長として、PTA会長は保護者の立場としてそれぞれの立ち位置がありますが、教育委員としての立ち位置として、やはり何かこういったことに特化しているというものを盛り込んで発言するということが必要だと思っております。

教育長                   具体的な事業等について、一つひとつ述べることは難しいとは思っておりますが、総論的な部分を述べることは可能かもしれません。

田中委員               例えば、今回の基本方針重点目標である「自分らしさを発揮し、安心して学べる学校づくり」などを取り込みながら、述べる程度ならば良いと思うのですが、次回までで構わないのでそういった対応について、決めていただければと思います。

教育長                   来年度に向け、調整をさせていただきたいと思います。

事務局                   確かに田中委員がおっしゃるように、何を目指していくのかという部分では、基本方針程度を述べることは、必要なのではないかと考えております。

教育長                   その他に質問等、ございますでしょうか。

全委員                   意見なし。

教育長                   それでは、議第 12 号については原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

全委員 承認

(7) 議第 13 号 下田市第 10 次教育環境整備五ヶ年計画の策定について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長 それでは質問等、ございますでしょうか。

田中委員 図書館などは事業費が入っておりませんが、これら挙げられた事業については、これから 5 年間のうちに確実に実施していくということになるのですか。

学校教育課長 あくまでも計画策定であり、今後この計画に基づき、財政当局と協議をしていくというものになります。よって、確実に実施していくとは言えません。

教育長 予算ありきか、計画ありきかという部分がありますが、教育委員会としましては、この計画についてのご意見を教育委員の皆様に向う必要がございます。図書館建設事業につきましては、これまでことごとく駄目になっている状況となっておりますが、教育委員会としての姿勢を示す意味でも必要であると考えております。公民館につきましても、耐震基準の問題などから本来 27 年度までやらなければならないものですが、33 年度までには確実に進めなければならない事業だと考えています。計画自体は、今後、5 か年の中で進めていきたいというものです。

田中委員 図書館については、ぜひとも充実していただきたいと思います。本なども古くなってきています。庁舎との兼ね合いはどういった状況なのでしょう。

生涯学習課長 計画自体はありますので、32 年度までには事業を進めなければならないとは考えております。

田中委員 喫緊の課題として、図書館を利用する際、駐車場がなく、まずはそういった整備はできないのでしょうか。私自身、駐車場がないときには、下田小学校に許可をもらい停めさせていただいているときもあります。

生涯学習課長 図書館には 4 台スペースがあるのですが、委員のおっしゃる通り、駐車スペースが狭いので、空いてないときなどは中央公民館駐車場などを利用させていただいているのが現状となっております。

教育長 財政当局に対し、何とか対策をとる必要はないか、そういった現状を言うことも必要ではないかという部分も含め、より具体的な策を今後練っていききたいと思います。

田中委員 稲梓小道路改修についてですが、相当状態がひどいのですか。また屋内運動場整備事業については防災の面からの対策なのですか。

学校教育課長 道路整備については、やはり道幅は狭く、かなり凸凹しており、学校給食車などにも不都合は出ています。屋内運動場整備につきましては、ガラス対策で防災上の対策工事で、県補助制度に合わせて実施させていただきたいと考えております。

西堀委員 パソコン事業についてですが、そこまで深くパソコンの授業を指導するのですか。金額が大きいのので、それならば浜崎小東館に予算を使った方が良いのではないのでしょうか。

教育長 指導につきましては、文科省が進めている中でパソコンの使い方、中学生ではより技術的なものを含めた中で指導をさせていただいています。このパソコン事業はやらなければならないものだ判断しております。また使用するソフトなど、更新する必要もあり、それにも対応するとなると金額的にも大きなものになってしまう現状があります。

事務局 小学校のパソコン整備は平成 21 年度に実施し、対応年数につきましては概ね 5 年間で、その都度更新をしなければならない現状があります。

渡邊委員 浜小の東館ですが、新築と記載していますが新たなものを建てるのですか。

事務局 現時点で、家庭科など、特別教室が不足している状況であり、計画ではスペースとしては狭いかもかもしれませんが、その不足に対応するもの、特別教室的なものを建てたいと考えております。

教育長 その他に質問等、ございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、議第 13 号については原案のとおり承認よろしいでしょうか。

全委員 承認

教育長 それでは、一旦、議事を閉じ、15 時までの 10 分間、休憩とします。

休憩（14 時 50 分～15 時 00 分）

教育長 休憩を閉じ、議事を進めます。

(8) 議第 14 号 下田市立中学校再編手法及び新中学校候補地等に関する報告書の策定について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長                    それでは、報告書の 1 ページ部分、「1 これまでの経過と今後の中学校再編に係る協議について」何かご意見等はございますでしょうか。

全委員                    意見なし。

教育長                    それでは、この 1 ページ部分につきましては原案のとおりでよろしいでしょうか。

全委員                    承認

教育長                    それでは、次に 2 ページ目の「2 今後の方向性について」の (1) 校舎位置について、何かご意見等はございますでしょうか。

田中委員                    全ての面で下田中が安全であると認識しておりますので、この内容で良いと思います。

教育長                    ありがとうございます。その他、何かご意見等はございますでしょうか。

全委員                    意見なし。

教育長                    それでは、(1) 校舎位置につきましては原案のとおりでよろしいでしょうか。

全委員                    承認

教育長                    続きまして、(2) 通学補助の部分につきまして、何かご意見等はございますでしょうか。

西堀委員                    「負担はかけないことを前提に」と記載されていますが、教育委員会として、このような二者択一ではなく、全額補助と一本にすべきではないでしょうか。稲梓地区の大半の人は全額補助すべきであると考えているのではないのでしょうか。少なくとも自分の周辺では、そういった意見を良く聞きます。

教育長                    全額補助というご意見については、これまでの保護者説明会や検討会議の中でも多く頂いています。そういったものをどう反映するのが良いのかという部分もあります。

学校教育課長                確かに市長と語る会、保護者説明会や検討会議などで、また下田市議会 3 月定例会の一般質問においても、全額補助については、かなり大きな声で言われております。しか

しながら、ご意見の中には、必ず全額補助でなければならないというご意見だけでなく、最低でも現状以上であれば良いというものも頂いております。そういった部分も含め、このような表記をさせていただいております。

西堀委員 稲梓地区などは遠いので、補助してもらいたいという意見がより切実な思いではないでしょうか。

教育長 確かに新しく1校化になるのだから、私自身としては全額補助が望ましいのではないかと感じています。しかし、様々な事情があるのも事実なので、これから話を進める中で、当然詰めていかなければならないと思います。

学校教育課長 統合を行った地域に対して、国から市町村に補助する制度があり、補助率は1/2、5年間の有期の補助になります。現在、市が中学生に対して440万円補助しておりますが、現在の補助制度上、半額補助ですので、同じ金額を保護者の方に負担していただいているということになります。しかし、この補助を出しているのは、稲梓、下田東、下田中であり、稲生沢中は支出しておりません。仮に、「現在、保護者に負担していただいている以上の負担はかけない」となった場合、各中学校区や地区によって、同じ距離でも保護者に負担をお願いしたり、しなかったりという部分が出てくるので、そういったバランスを考慮しなければならないと思います。

田中委員 例えば、稲生沢中学区の大沢地区は現在補助が出ていないのですか。

事務局 出ておりません。文科省で中学生は6km以上という基準があり、この要件を市の補助要綱上も適用させており、大沢地区は稲生沢中までの距離がそれ以上ではないため、出ていません。

田中委員 それでは、下田中となった場合は対象となるのか。

事務局 現在の要綱上においても、大沢地区から下田中学校までの距離が6km以上であれば、補助が出ます。仮に「現在、保護者に負担していただいている以上の負担はかけない」となった場合でも、現在補助は一切出ておりませんので、当然全額補助という形になると思われまます。しかし先ほど、課長も申したとおり、過去の学校統合の特例により距離制限がなく、現在補助している、稲梓中の須原地区、下田東中の白浜地区、下田中の朝日地区は、保護者に半額負担していただいているので、現在負担していただいている額については、再編後も負担していただくという状況になります。そういったチグハグになってしまう部分も含め、バランスを考慮しながら、検討していかなければならないと思います。

西堀委員 ぜひとも全額補助となるような形で進めてもらいたいと思います。

田中委員 仮に予算的に厳しいということとなった場合、どうなるのでしょうか。

教育長 我々としては、全額補助になるとしても、現在の負担以上の負担をかけないとなったとしても、丁寧に説明をしていかなければならないと思っております。しかしながら、当然、全額補助でなかった場合、最悪の場合、反対運動が大きくなり、前回と同様、再編が駄目になる可能性は否定できないと考えております。ですので、我々としても何とかその部分につきましては、丁寧に進めていきたいと考えております。その他、何かご意見等はございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、(2) 通学補助につきましては原案のとおりでよろしいでしょうか。

全委員 承認

教育長 それでは、(3) 建設手法の部分につきましては、何かご意見等はございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、(3) 建設手法につきましては原案のとおりでよろしいでしょうか。

全委員 承認

教育長 ありがとうございます。それでは、「3 既存中学校の跡地利用について」また、その他の報告書の部分につきましては、何かご意見等はございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、「3 既存中学校の跡地利用について」また、その他の報告書の部分につきましては原案のとおりでよろしいでしょうか。

全委員 承認。

#### (9) 議第 15 号 下田市立学校等再編整備審議会への諮問について

事務局より資料に基づき、概要説明。

教育長 それでは質問等、ございますでしょうか。

全委員 意見なし。

教育長 それでは、議第 15 号については原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

全委員 承認

(10) 議第 16 号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

学校教育課 議第 16 号については、非公開での審議をお願いします。  
学校教育係長

〈非公開での審議〉

継続申請 42 件：認定 41 件 不認定 1 件

6. 報告事項

学校教育課原主事より、下田市立学校等再編整備審議会市民代表委員の選任について報告。  
学校教育課長より、下田市議会 3 月定例会の内容について報告。

7. その他

特になし。

8. 閉会

次回開催日を 4 月 27 日（木）10 時 00 分～ に決定。

3 月定例会 3 月 21 日（火）13 時 30 分開会。

教育長 16 時 20 分に閉会を宣す。

会議録署名人